

令和元年安中市議会第2回定例会は、6月13日から26日までの14日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、人事案件や条例の制定など16件でした。

定例会のあらまし

- ◇13日〓本会議 会期の決定、人事案件1件を即決、議案15件を上程し、各委員会に付託。
- ◇17日〓総務文教常任委員会
- ◇18日〓福祉民生常任委員会
- ◇19日〓経済建設常任委員会
- ◇21日〓本会議 一般質問
- ◇24日〓本会議 一般質問
- ◇26日〓本会議 請願・陳情審査報告、委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案15件を原案可決。議会議案(議員提出議案)1件を上程し、否決。閉会。



今定例会における一般質問は、6月21日と24日に行われ、12名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

議会を傍聴しましょう!

次の定例市議会は、9月4日～9月24日までの予定です。



交通弱者救済・地域振興・行政窓口の拡大について

高齢者生活支援について

問 住み慣れた地域で暮らし続けるために、買い物と通院困難者など生活支援の取組みは。

答 交通弱者対策として、高齢者が買い物や通院などでタクシーを利用した場合、料金の一部を補助しています。地域でも生活支援体制整備事業の取組みが始まっています。

問 生活支援体制整備事業の内容と成果は。

答 高齢者などの生活課題を話し合い、地域で支援活動を実施する「ちいき生活応援隊」の推進です。ごみ出しや草刈り、電球交換など取組んでいます。

交通弱者の移動手段

問 交通弱者の移動手段の確保を目的として、タクシーなどを利用した高齢者への相乗りサービスを実施する考えは。

答 きめ細かに運行する

交通サービスとして、新たな交通手段を導入する動きが全国各地で始まっています。本市は、細野地区で実証実験を開始し、その後検証を行い、利便性の高い制度の導入に向けて検討していきます。

問 通院が困難な高齢者に対して、移送サービスや医療相乗りサービスなどを実施する考えは。

答 通院困難者への移送サービスを実施する自治体は増加傾向です。高齢者などの交通弱者の立場に立つて検討していきます。その他、道の駅、市民サービスの向上について質問しました。



高齢者などの生活を支援する「ちいき生活応援隊」の活動